

# Flexera License Server Installation Guide

---

Flexera ライセンスサーバーインストール説明書

## 目次

1 インストールを始める前に .....	2
2 Flexera ライセンスサーバーのインストール .....	3

## 1 インストールを始める前に

Simulations Plus 社製ソフトウェア (ADMET Predictor, MedChem Studio) は、Flexera ライセンスサーバーにアクセスする必要があります。他社のアプリケーションでも使用されている場合がありますので、ライセンスサーバーとして使用する PC (Windows マシン) に Flexera ライセンスサーバーがすでにインストールされているかどうかを「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」でご確認ください。すでに **FlexNet Publisher License Server Manager** がインストールされていれば、インストールの必要はありません。

Flexera ライセンスサーバーのインストールは**管理者権限**で行う必要があります。また、**Java 6 以上**が必要となりますので、インストールする前にご確認ください。

ライセンスサーバーのインストールおよび設定で使用される 3 つのポートと、デフォルトまたは推奨される番号を以下に示します。これらは開かれていなければなりません。ポート番号がぶつかるような場合は別の番号をアサインする必要があります。

ライセンスサーバー-http ポート：	8090
ライセンスサーバーポート：	27000 (27000~27009 の間での自動設定も可能です)
バンダーデーモンポート：	49602

ここでは、Simulations Plus 社の複数ある本ライセンス対応製品について共通で説明しています。

## 2 Flexera ライセンスサーバーのインストール

ライセンスサーバーの設定を以下の手順で行います：

- ステップ 1～3： Flexera Publisher License Server インストーラーの起動
- ステップ 4～5： インストールフォルダーの指定（デフォルト推奨）
- ステップ 6： Flexera Publisher License Server インストールの開始
- ステップ 7～8： Visual C++ 2008 Redistributable のインストール
- ステップ 9： HTTP ポートの確認
- ステップ 10： ライセンスデーモンの、サーバーPC のサービスへの組み込み
- ステップ 11～12： ライセンスサーバーの起動とブラウザ表
- ステップ 13： ライセンスサーバーインストールの終了
- ステップ 14～16： ベンダーデーモンの設置

CD-ROM ドライブにインストレーション CD を挿入すると、インストールが自動的に開始されます。インストールが自動的に開始されない場合は、CD-ROM の内容を表示させた後、`setup.exe` をダブルクリックしてインストールを開始してください。

- ステップ 1. インストールプログラム（`setup.exe`）を実行するとインストールメニューが表示されますので、**Advanced** をクリックします。ここで、Product name は、現時点（2015 年 5 月）で、**GastroPlus**、**ADMET Predictor**、**MedChem Studio**、**MembranePlus** の場合があります。Step 1 および Step 2 で用いている図の中のメニューは、製品によって若干異なりますが、選択する項目は同じです。

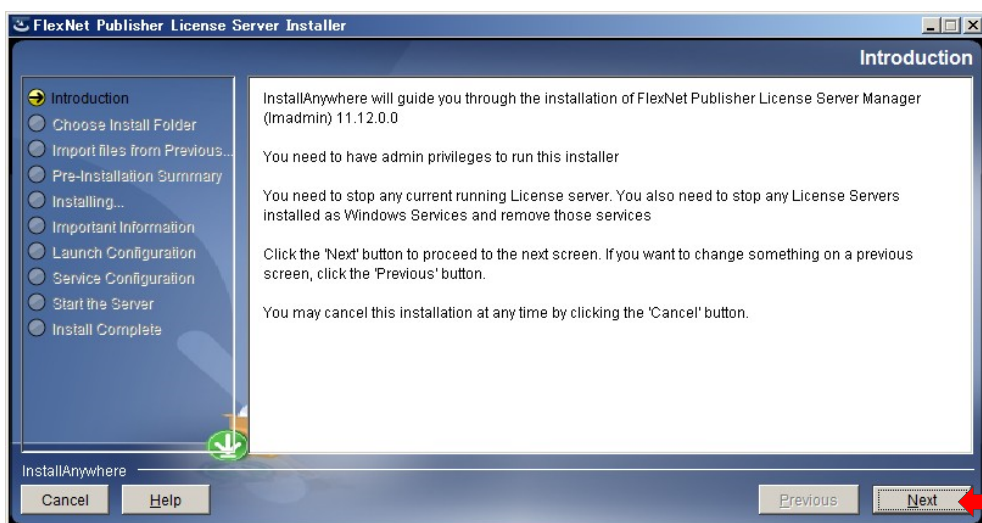


ステップ 2. **Flexera LMADMIN Server** を選択してライセンスサーバーのインストールを開始します。

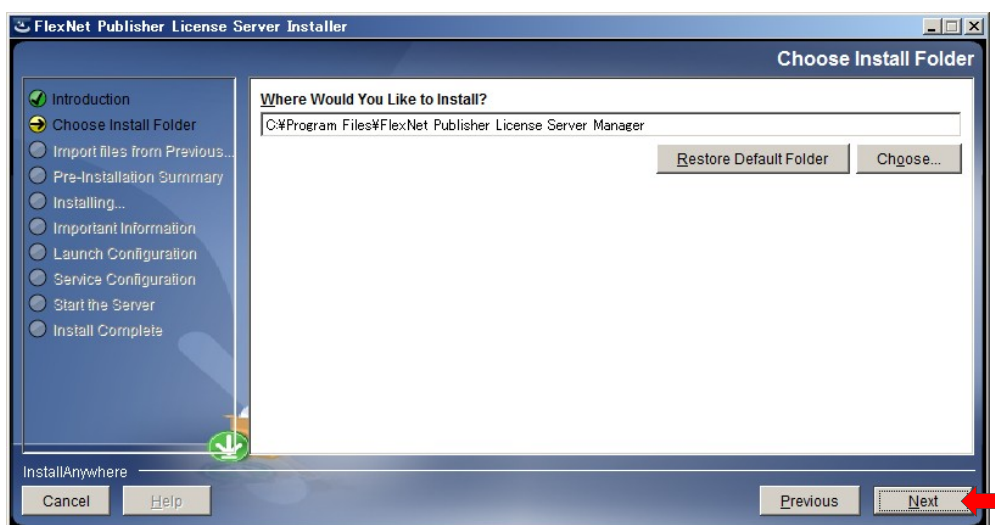


注意) 上のメニューで、**Flexera MLGRD Server** という項目があるかもしれませんが、これは、Windows XP マシンをサーバーに用いる場合に使用するものです。必ず、**Flexera LMADMIN Server** を選んでください。

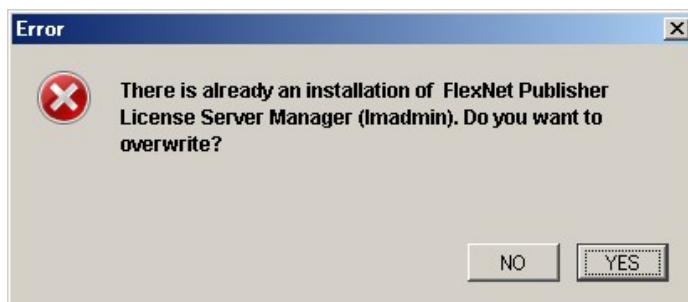
ステップ 3. 初めにイントロダクションの画面が表示されますので、**Next** をクリックして続けます。



ステップ 4. インストールするフォルダーを選択する画面が表示されます。特別な必要性がない限りは、デフォルトの場所をお勧めします。フォルダーを選択したら、**Next** をクリックします。

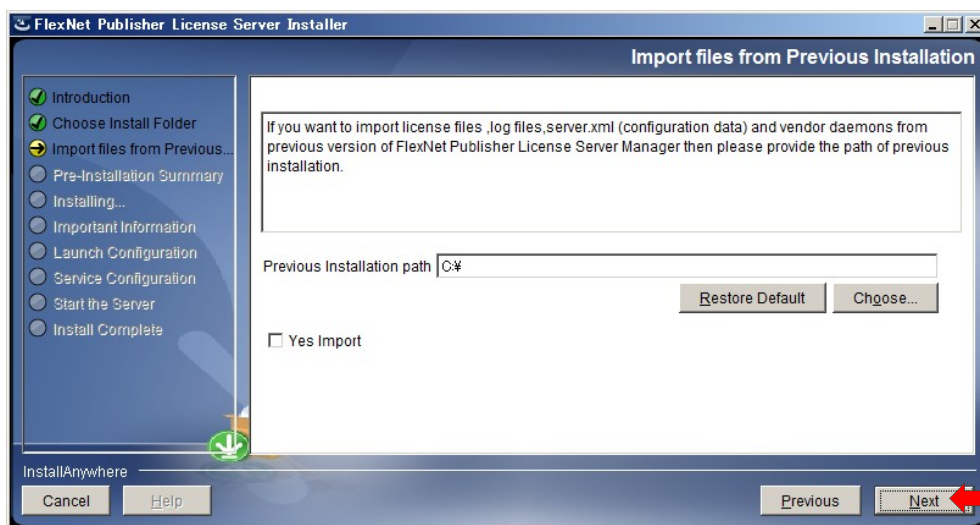


すでにインストールされている場合は、以下のメッセージが表示されます。ご利用の環境によっては判断が必要となります。新たにインストールをやり直したい場合は、**Yes** を選びます。その後、再度上書き許可を求められる場合がありますが、すべて Yes にします。

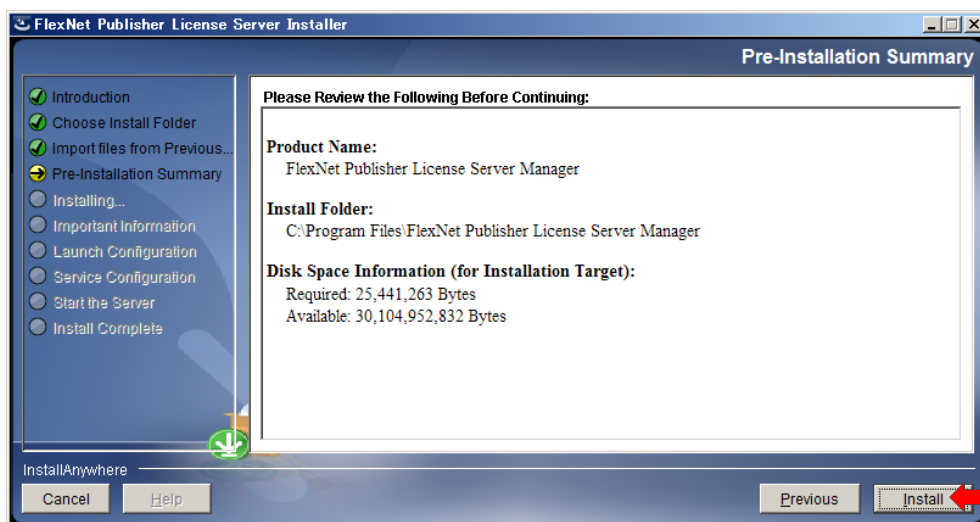


再インストールの必要がないと判断された場合は、ここで **NO** を選びます。次の画面で **NEXT** を選択しても前に進めませんので、**CANCEL** して終了することになります。

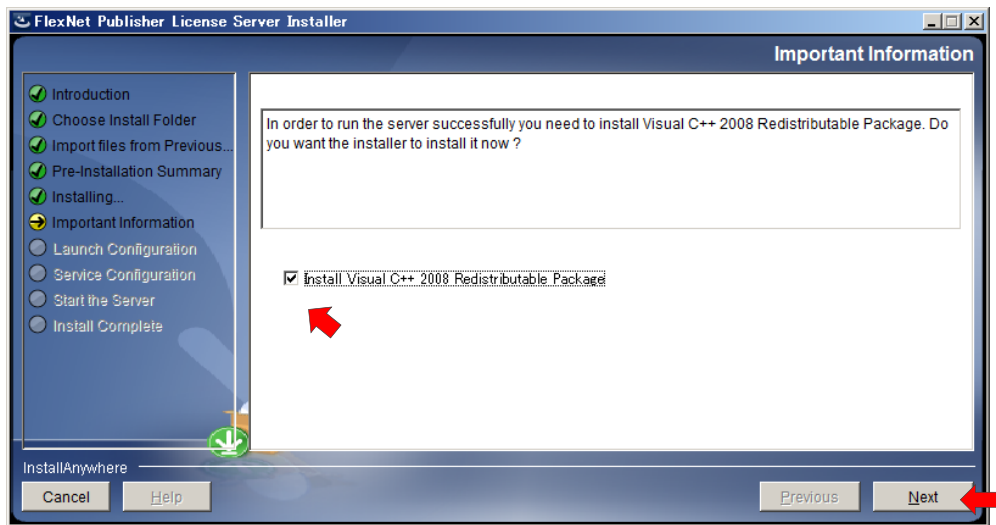
ステップ 5. すでにライセンスファイルをお持ちの場合は、ここでインポートすることもできますが、今回は、そのまま **Next** をクリックします。



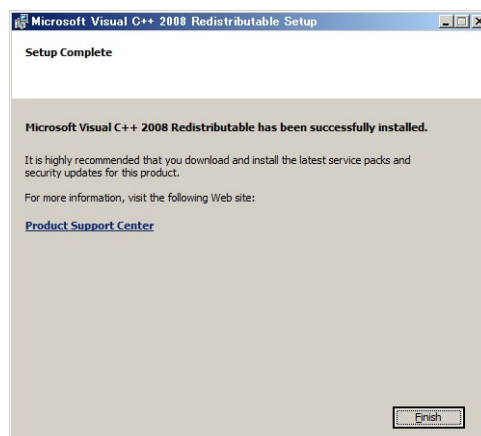
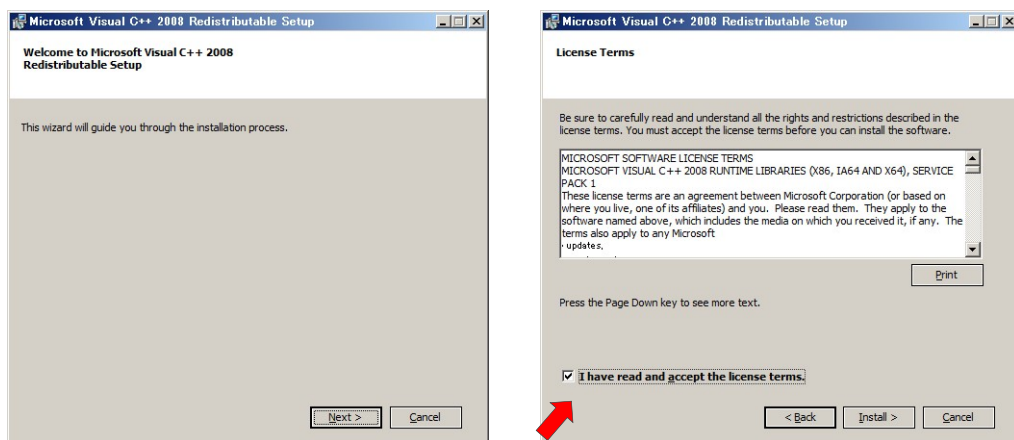
ステップ 6. インストールする準備が整いましたので、**Install** をクリックします。



- ステップ 7. 必要な C++ コンポーネントがインストールされていない場合は、以下の画面が表示されますので、**Install Visual C++ 2008 Redistributable Package** にチェックを入れて、**Next** をクリックします。



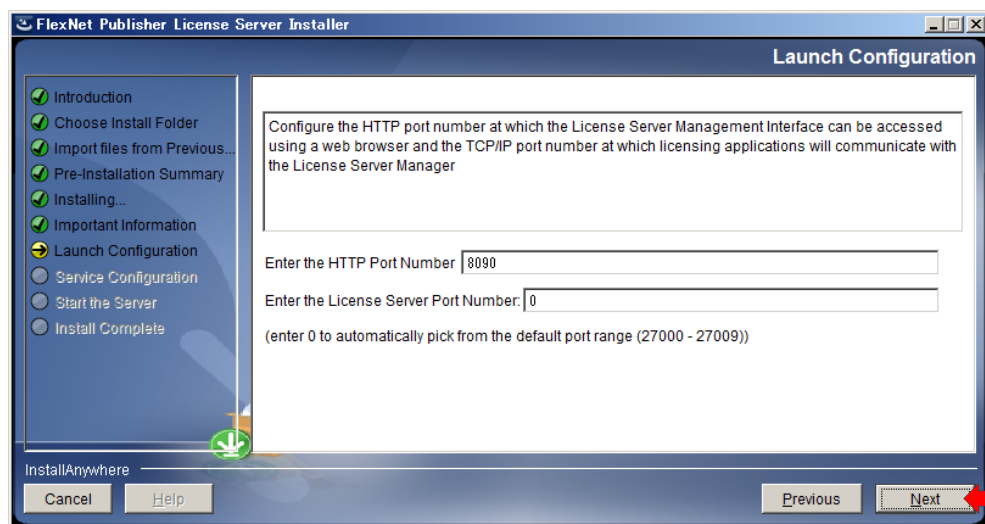
- ステップ 8. ここで、**Visual C++ 2008 Redistributable installer** が起動されるので、**I have read and accepted the term and condition** にチェックを入れ先に進みます。**Install** ボタンをクリックしてインストールを開始します。その後、**Finish** を押してこのインストールを終了します。



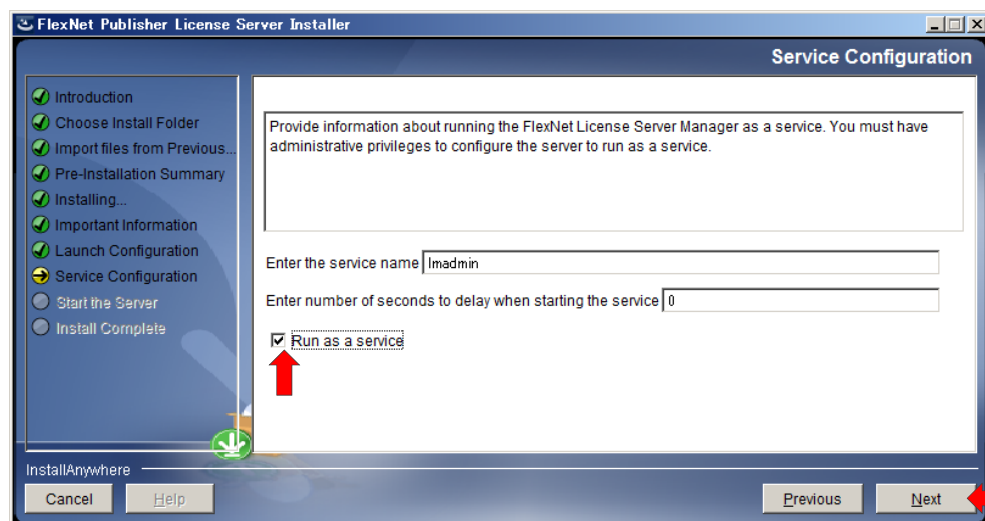


ステップ 9. C++ 2008 のインストールが終わると再び Flexera Publisher のインストール画面に戻ります。

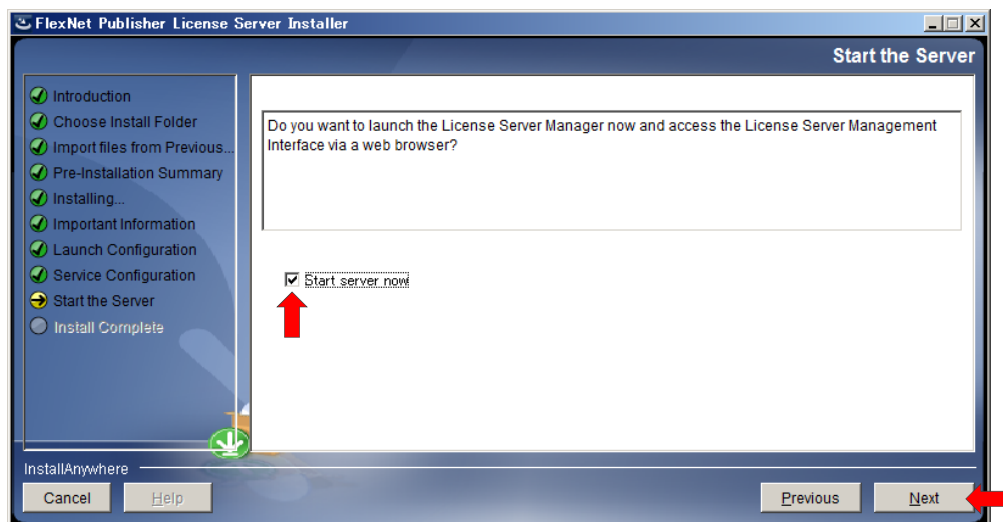
モニタリングなどのために、リモートでこのライセンスサーバーへアクセスするための HTTP ポート設定画面が表示されます。デフォルト (**8090**) のままで、次の Enter the License Server Port Number もデフォルト (**0**) のままで、**Next** をクリックします。License Server Port は、27000 から 27009 の間で空いているものが利用されます。



ステップ 10. サーバーについての設定画面が表示されますので、**Runs as a service** にチェックを入れて、**Next** をクリックします。これで、Imadmin というサービスが Windows のサービスに登録され、Windows の稼働中、常にバックグラウンドで動作することになります。

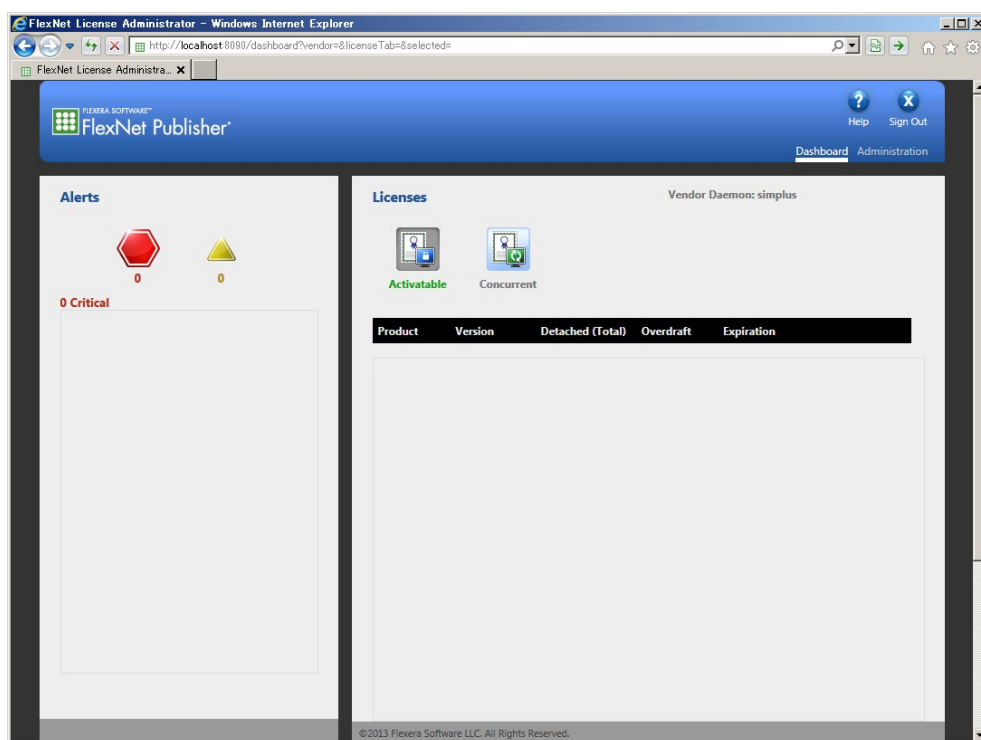


ステップ 11. **Start server now** にチェックを入れて、**Next** をクリックすると、ライセンスサーバーが起動します。

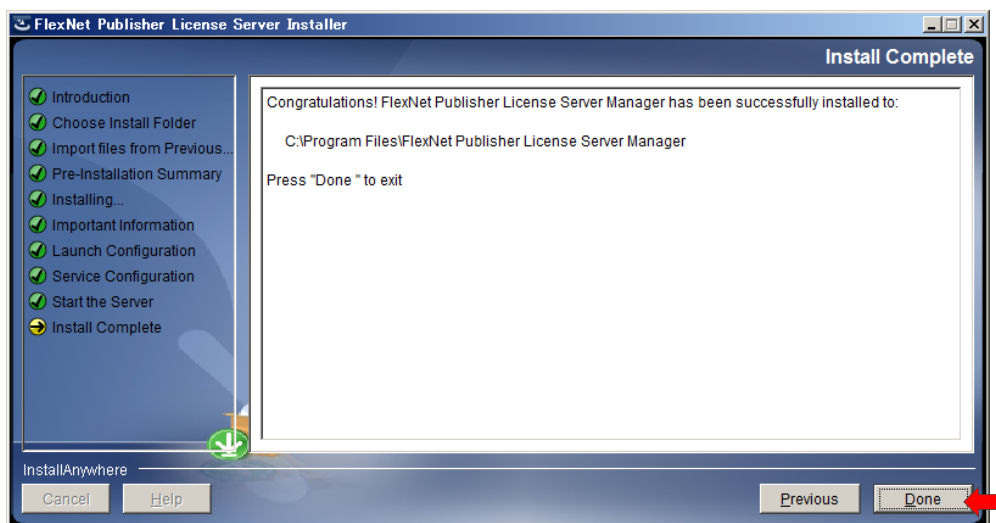


ステップ 12. サーバーが開始されると、下の図のようにブラウザ画面が開き、左上には FlexNet Publisher と表示されています。ブラウザ画面が開かない場合や内容が表示されないような場合は、そのまま次のステップへ進み、インストールを完了してください。これは、このインストール作業の中でライセンスデーモンを上手く起動できなかったためで、通常は、サーバー機を一度再起動すれば解決します。以下の画面は、再起動後、ブラウザを開いて、**http://localhost:8090/** と URL を指定することで確認できます。

ライセンスサーバーは PC を起動するたびに自動的に開始されます。

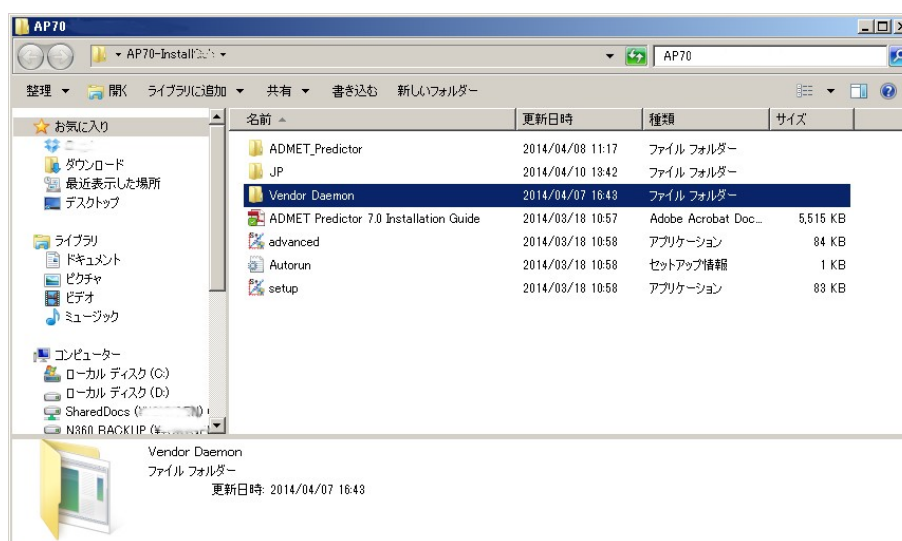


ステップ 13. **Done** をクリックしてライセンスサーバーのインストールを完了します。

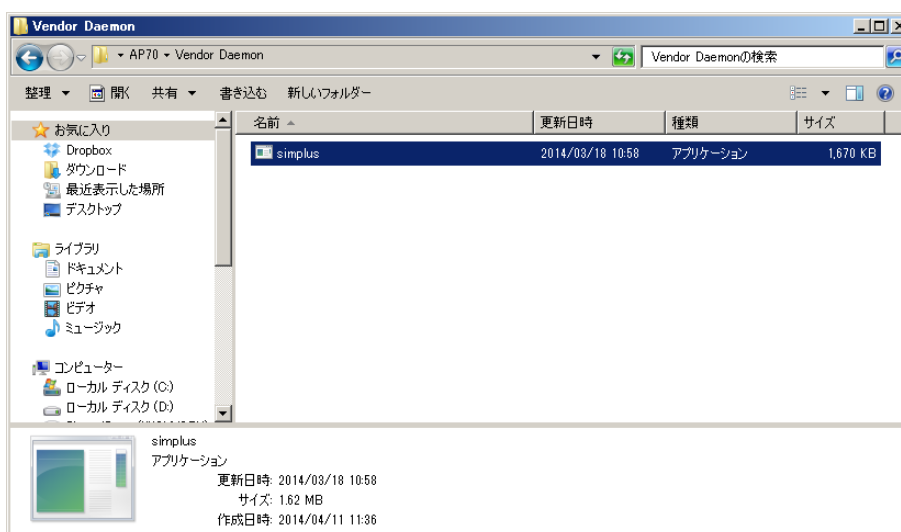


ステップ 14. 最後にベンダーデーモンを所定の場所にコピーします。

製品ソフトウェアの CD-ROM の内容を表示させ、**Vendor Daemon** フォルダを開くと、Simulation Plus のデーモン (simplus.exe) があります。これをライセンスサーブマネージャーのフォルダにコピーします (以下は、ADMET Predictor での例です。他の製品も同様です。)



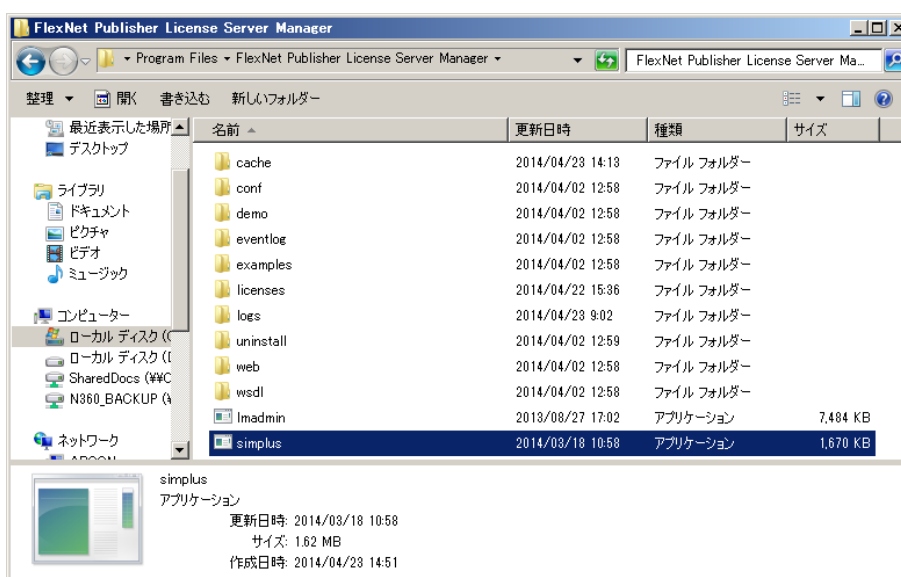
ステップ 15. CTRL+C あるいはファイルを右クリックして **Copy** を選び、simplus.exe をコピーします。



ステップ 16. ライセンスサーバーのインストールフォルダーに simplus.exe をペーストします。

32bit OS の場合 C:¥Program Files¥FlexNet Publisher License Server Manager¥

64bit OS の場合 C:¥Program Files (x86)¥FlexNet Publisher License Server Manager¥



以上で Flexera ライセンスサーバーがインストールされました。ライセンスサーバーを設定する前に、ライセンスファイルを Simulations Plus 社から取得する必要があります。ライセンス発行には、ライセンスサーバー固有の Host ID の情報が必要になります。Host Id の取得方法については、弊社ホームページに説明を掲載しておりますのでご参照ください (<http://www.northernsc.co.jp/gethostid.php>)。

ライセンスサーバーの設定については、**Flexera License Serve Setting Guide - Flexera ライセンスサーバー設定ガイド** で解説しています。

お問い合わせ先： ノーザンサイエンスコンサルティング株式会社  
〒060-0003 札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1-47 ノース 33 ビル  
Tel 011-223-7456 Fax 011-223-7457  
<http://www.northernsc.co.jp/>  
Email: [nsc\\_support@northernsc.co.jp](mailto:nsc_support@northernsc.co.jp)

(2015.05.12 更新)